



補欠ゼロリーグは、キッズ年代（10歳以下）の子供たちに『年間を通して定期的に試合ができる環境』を提供するため、2004年にスタートした岩手県独自の取り組みです。
才能を埋もれさせず、ひとりでも多くの子供たちがサッカーへの関心を持続してくれることを目的としています。

- 【主催】 (社)岩手県サッカー協会
- 【主管】 (社)岩手県サッカー協会 キッズ委員会 11地区
- 【運営】 各地区キッズ担当者、指導者、JFA公認キッズリーダー、保護者の方々
- 【対象】 少年団やクラブチームに所属する小1～小4の児童および準ずる児童で、傷害保険に加入していること
- 【内容】 2002年にJリーグ・アカデミー（当時プロジェクトリーダー山下則之氏）が提唱した『補欠ゼロ～参加するすべての子供たちに均等に試合の機会を提供する』の考え方を基本に、少年団対抗ではなく、集まった子供たちをシャッフルして4～5人制の混成・即席チーム分けをして、その日限りのリーグ戦をおこないます。
 - ◆混成するので団員1人での参加も大丈夫
 - ◆4～5人制でボールに関わるチャンスが多い
 - ◆試合には常にレギュラー選手としてフル出場
 - ◆混成・即席チームの中でプレーすることで社会性を養う



盛岡地区 第1回 (U-8)

日時会場 : 2012年5月19日(土) 10:00～12:30 盛岡南公園球技場
 参加団体 : アントス・月が丘・松園・見前・上田・中央・グルージャ・厨川・玉山・オガサ・南公園スクール (順不同)
 参加人数 : 75名 (小1 32名、小2 43名)
 運営統括 : 吉田 隆一 (盛岡地区キッズ担当、山岸)、石山 信三 (山岸)
 協賛 : シライシパン (パン・和洋菓子製造業)

【開会式、混成チーム分け】

コート・スタッフ20名＋サポートお母さん数名 (ピブス管理等) です。



【1年生 クリニック ①】 ポール・フィーリング

野崎コーチ (アントス) のリードで、体の色々な所でボールを扱う。



【1年生 クリニック ②】 ドリブル・ドンジャンまたぐり

どちらも、負けた なでしこ がぐっっています。



【1年生 試合】

1年生にとっては、初めての補欠ゼロリーグ。



【2年生 クリニック ①】

佐藤徳信コーチ（グルージャ）によるクリニック。



【2年生 クリニック ②】

判断、かけひき、ステップワーク。



【2年生 試合 ①】

ブロックは間に合わず。シュートのゆくえは？



【2年生 試合 ②】



【2年生 試合 ③】



【閉会式】

2年生代表1名による、終わりのあいさつ。



【参加賞のシライシパン配給】

子供たちひとりひとりにパンを手渡しです。



【本日の集合写真 1～2年生全員】



【活動を終えて】

5月26、27日の「東北六魂祭」を避けて運動会の開催を早めた小学校があったため、本日の参加人数はいつもの半分程度でしたが、集まった子供たちは混成チームにも平気ですぐに慣れて、すばらしい芝生の上で声を掛け合いながらサッカーを楽しみ、休憩中には仲良く談笑している姿が見られました。

盛岡地区 U-8 の年間参加のべ人数は、2005 年の 722 名（7 回開催、15 団体）から、昨年 2011 年は 1,276 名（10 回開催、16 団体）に推移しています。8 年目となる今年度は盛岡南公園球技場様のご協力により、夏季日程についてはすべて芝生グラウンドでの開催が予定されています。

東日本大震災の沿岸被災地では子供たちが伸び伸びとサッカーができるグラウンド環境がまだまだ整っておらず、仮設住宅の近くでは「うるさい」「砂ぼこりが立つ」などの問題でサッカー遊びができないと聞きます。盛岡地区のスタッフ、子供たち、保護者の方々、全員でこの芝生グラウンドを大切に、サッカーを楽しんでもらいたいと思います。

【報告・編集】 鎌澤 和之（岩手県サッカー協会 キッズ委員会）

【補欠ゼロリーグ 盛岡地区 夏季 開催予定】

大会日	対象	活動時間	会場
5月19日(土) 終了	U-8	10:00～12:00	盛岡南公園球技場
6月9日(土) 終了			
7月21日(土)			
8月18日(土)			
9月15日(土)			
9月29日(土)			

- ◆ 上記は5月時点での予定です。10月6日の予定は取り消しで、9月29日に変更となっていますのでご注意ください。
- ◆ 参加チームは、運営統括者（吉田隆一）から配信される最新の開催案内を十分確認するようお願いいたします。
- ◆ 保護者の方はスタンド観客席での観戦となります。グラウンド・レベル（ベンチなどが置いてあるスタンド軒下、選手入場口付近を含む）での観戦は禁止です。